

1. 篠岡地区学校再編計画

2. **新たな学校づくりについて**

(1) 教育環境・通学関係

(2) 学校教育関係

○ 今回の学校再編において、よりよい教育環境を整備し、一層の教育の充実を図る機会とします。

(1) 学校規模の適正化（児童生徒数の増加）を活かした取組

① **主体的・対話的で深い学びの推進**

② **探究的な活動の充実**

(2) 小中学校の隣接と学校区の一致を活かした取組

③ **小中学校の学びの連続性の向上**



① 主体的・対話的で深い学び

「主体的・対話的で深い学び」とは、現行の学習指導要領の中で授業の基本的な視点として位置づけられた学習の理念です。

小牧市が20年以上にわたり実践に取り組んできた『**学び合う学び**』では、子どもたちが仲間と協働的に学習に取り組み、様々な考え方にふれることで自らの考えや理解を深めています。

学校再編を通して、より**多くの仲間と対話したり協働的に学んだりすることで、多様な考えや価値観に触れ、これまで以上に深い学びのある学習に取り組んでいきます。**

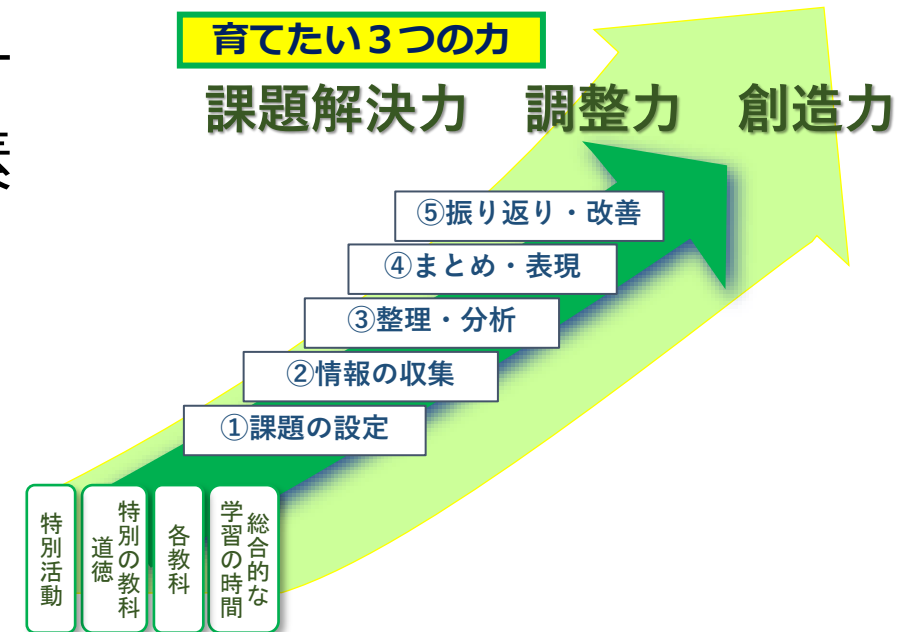


② 探究的な活動

小牧市では、令和7年度から総合的な学習の時間を拡充し、「**テーマ探究**」や「**My 探究**」など、**探究的な活動**に力を入れており、各教科の学習についても探究的なものになるよう『学び合う学び』を土台とした授業改善を図っています。

また、2030年から実施される予定の**次期学習指導要領**においても、総合的な学習の時間における探究の充実や、各教科における「探究的な要素を持つ学習活動の充実」が求められています。

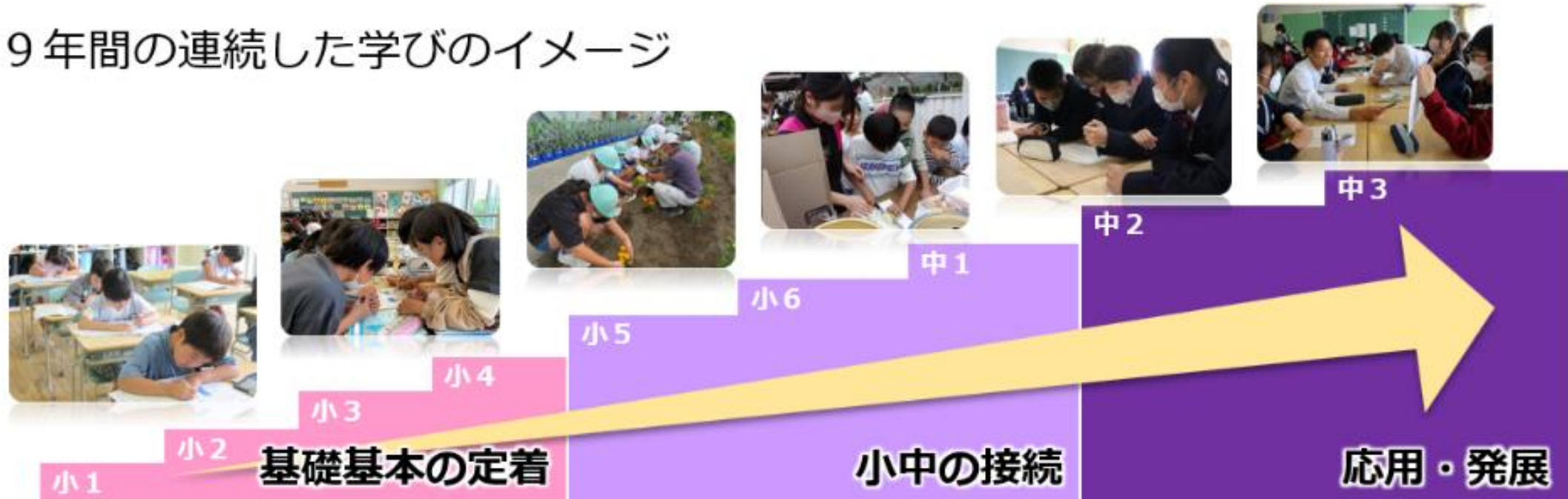
引き続き、この探究的な活動を充実させることで「課題解決力」や「調整力」「創造力」を育んでいきます。



③ 小中学校の学びの連続性

将来的な小中一貫教育の導入に向けた取組として、小中の連携を強化し、9年間の学びの連続性を意識したカリキュラムを実施していきます。

○ 9年間の連続した学びのイメージ



（しのおか学園の教育目標）

確かな学力

- 生きて働く学力の習得・活用
- 個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実
- 探究的な要素をもつ学習活動の推進

しなやかな心で自ら進んで学び、
心身ともに健康に生きる

心身の健康

- 基本的な生活習慣の形成
- 健康安全教育の推進
- 心の教育の充実

豊かな人間性

- 自己肯定感の醸成
- 望ましい人間関係づくり
- 多様性の包摂

「しのおか学園」の学校行事について

- 学校行事については、これまでの取組を踏襲しつつ、**児童生徒数の増加を活かし、児童生徒同士の協力・協働を意識した、活気と賑わいのある行事運営**を行ってまいります。
- 学校行事を行う際は、行事の企画や運営にスタッフ活動を取り入れるなど、**児童生徒が主体的に活動する機会を設けることで、より児童生徒が活躍する場面**を意図的に設定していきます。

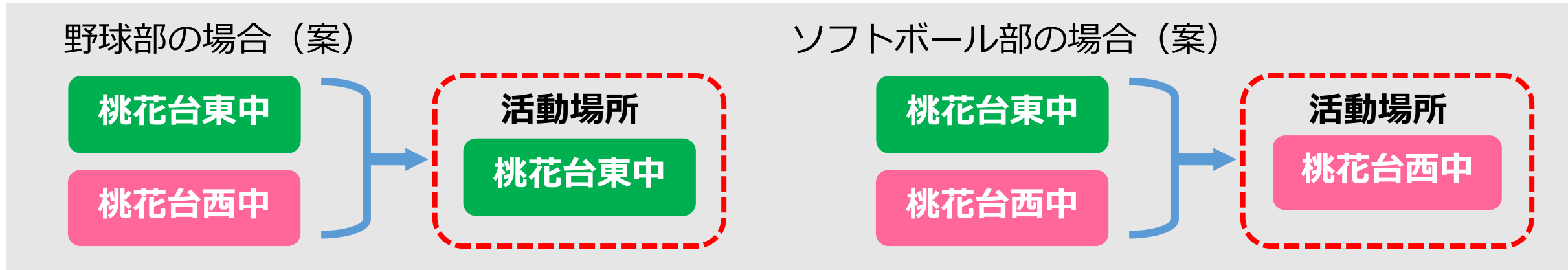
篠岡地区の小・中学校では児童・生徒が主体的に行事の準備や進行に携わっていく風土があります。

そうした各学校の強みを引き継ぐとともに、小中9年間で、そうした姿勢がさらに定着していくよう取り組んでいきます。



○ 部活動（中学校）

- ・篠岡地区ではこれまでも3中学校間における部活動の交流（拠点校部活動）を実施していることから、再編後も引き続き、**2中学校間での交流**を継続していきます。



- ・一方で、生徒数の減少に伴い部活動のあり方そのものが見直されており、国では**学校主体の活動から地域クラブ主体の活動への移行（地域展開）**を推進しています。
- ・小牧市においても、今後、地域展開の検討を市全体で進めていきます。

「しのおか学園」の学用品

- **既存の学用品は引き続き、すべて利用できる**ことを前提に、再編前の学校名が刻印等されている学用品については、令和9年度以降、新規購入や買い替えのタイミングで**「新たなデザインのもの」**をご案内させていただきます。
- 令和9年度の新入生については、今後改めて、以下の通りご案内させていただきます。

	桃花台東／西小学校	桃花台東中学校	桃花台西中学校
体操服（上下）	上着：白、ズボン：黒紺	<u>R8年中に新たに作成</u>	
通学帽子	指定なし（着用は必須）	－	
上履き	体育館シューズに統一	スリッパ	
体育館シューズ		指定品（変更なし）	
ジャージ	－	<u>R8年中に新たに作成</u>	桃陵中のものを使用
ネクタイ、リボン	－	<u>R8年中に新たに作成</u>	桃陵中のものを使用

※小学校の被服以外の学用品（算数セットなど）は各校とも共通のため、変更ありません

学校間交流について（小学校）

- 小学校間の交流については、各種教育課程の中での「緩やかな交流」とイベント的に実施する交流事業の2つを柱に取組を企画していきます。

例. 「こまき市民文化財団」と連携した文化・芸術に関する体験授業（アウトリーチ事業）を全小学校合同で実施

・ **実施予定日** 令和8年7月14日(火)

例. 桃花台中央公園で、全小学校合同での交流イベントを実施

・ **実施予定日** 令和8年10月23日(金)・26日(月)・27日(火)

例. 通学の不安解消に向け、令和8年度中に新たな学校への「プレ登下校」と施設見学を実施

・ **実施予定日** 令和9年2月6日(土)



※プレ登下校では実際にスクールバスも運用し、新たな通学団での登下校の練習を行う予定

学校間交流について（中学校）

- 中学校間の交流については、これまで**それぞれの中学校**で実施してきた課外活動などを、**篠岡中学校と光ヶ丘中学校の合同で実施**することで、生徒間の交流を図ると共に、学習活動の効果を高めていきます。

例. 地域とつながり、郷土への愛着を高めることなどを目的に、中学3年間を通して携わる『**里山保全活動**』（**里山を自分たちの手で守ろう**）を合同で実施

- | | | |
|-------|-------|----------------------------------|
| ・ 1年生 | 実施予定日 | <u>令和8年5月18日（月）、令和9年1月13日（水）</u> |
| ・ 2年生 | 実施予定日 | <u>令和8年5月29日（金）、令和9年1月29日（金）</u> |
| ・ 3年生 | 実施予定日 | <u>令和8年6月5日（金）、令和8年12月11日（金）</u> |



例. 芸術・文化に親しむ機会として実施している**芸術鑑賞会**（中部フィルハーモニー交響楽団 協力）に合同で参加

- ・ **実施予定日** 令和8年10月7日（水）



子どもたちへのケアについて（学校）

- 学校間交流等を通し、児童生徒同士の**円滑な人間関係を醸成**します。
- 担任や学年の先生だけでなく、児童生徒の心の悩みへの対応等を行う『**心の教室相談員**』や、定期的に巡回訪問する『**学校カウンセラー**』、家庭環境等による問題に対処する『**スクールソーシャルワーカー**』などを配置し、教員と専門的な知見等をもつ職員が連携し、**チーム学校として子どもたちへのケア**にあたります。
- 子どもたちに定期的に「**教育相談アンケート**」を実施し、**個人面談等を行うこと**を通して、学校再編による子どもたちの心身の影響等を把握し、必要なケアを行います。また、教育相談以外にも複数の職員で丁寧に子どもたちの様子を見守ることで、子どもたちに寄り添い、学びやすい学校づくりに努めてまいります。



- 学校現場でのアンケート調査等に加え、現在も実施している「篠岡地区の学校再編に関する意見フォーム」等を活用し、保護者や児童生徒が直接、教育委員会へも相談いただけるようにするなど、様々な手法、側面から意見聴取を行うとともに、個別の課題にも寄り添ってまいります。
- **再編前の学校の教員が、できるだけ新しい学校にバランスよく配置されるよう検討するとともに、子どもたちが安心して過ごせるよう学級編成についても十分な配慮を行います。**

また、教職員の多忙化抑制と、円滑な学校再編を目的に、愛知県の**配置人数の増員（加配制度）**を活用し、今年度から一部学校で教職員の増員配置を行っています。

